

ロイヤルカイトン25-III

タイプスリー

タイプスリーで、いよいよたくましく

送材ベルトの逆転と連動してターンテーブルが回転、刃が逆むきになって往復切削するロイヤルカイトン25。この好評タイプにも、さらにたくましく、さらに美しい切削肌を求めたタイプスリーが誕生しました。

タイプスリーでは、さまざまな個所が改良使いやすさが一段と向上しています。

いま自動往復切削、回転タイプをお求めになるなら「ロイヤルカイトン25-III」です。

IIIタイプスリーは、ここが新しくなった!

♣好評の新装置「EGナイフストック」付

EGナイフストックは、丸仲が考案した新装置です。かなな削りの基準になる刃口を固定して、刃先の出入りによって削り厚さを加減する理想的な調整方式の装置です。

調整は、ノブをまわすだけで100分の1mmの微調整ができます。(実用新案出願中)

♣大きくなったターンテーブル

ターンテーブルは、刃物の長さにくらべて大きくゆとりをとってありますから、クズの排出はきわめてなめらかです。そのため、クズ詰りやクズ詰りによる肌アレがなく、艶のある面に仕上げます。

♣強力な送材力、タフな剛性

送材面積をひとまわり大きくするため、機体を大きくし、剛性をもたせました。一尺巾(300mm)の加工材でも、オートリターンは余裕をもってできます。

そのため送材力は強く安定し、より強力な切削が容易にできます。

♣木材通過探知装置

高感度ホトダイオードとホトトランジスタの組合せによる無接点式光電スイッチを採用していますので、外光の影響を受けることがなく、耐久性も非常に優れています。

光電管による探知は、加工材に直接ぶれて作動する部分がないので、加工材にキズをつけたり、動作不安定による誤動作はありません。

また、光軸合わせの必要のない一体構造の投・受光部になっていますので、調整のわずらわしさがありません。

♣リターン・ミスのない加工完了検知

材料が完全に探知機の前を通過したことを確認してからオートリターンを指示する「加工完了検知システム」になっていますから、加工の途中で材が戻るミスはありません。

また、ホゾ穴や切りかけ、材の重さ、ホコリ、クズなどに影響されず作動が安定、正確。

♣ブレーキ制動

送材方向の切りかえには、電磁ブレーキを使用していますから、逆転制動(ブラッキング)で生じるような過電流が発生しません。

過電流は、電源や電気装置に害を与え誤作動や故障の原因

になりますから、この電磁制動は、自動制御システムの安定性をぐんと高めます。

また、ブラッキングのような急激な制動がかかりませんから、加工面にキズをつけません。

♣厚薄自在、クッション調整

厚さムラのある加工材にはクッションを多く、薄材加工にはクッションを少なく、と加工材に応じてクッション量を簡単に調整できる新構造をつけました。

♣使いやすい位置についての操作盤

操作盤は、目の位置に近い個所にとりつけました。操作器はすべてこの操作盤に集中させてありますから、一層見やすく使いやすくなりました。

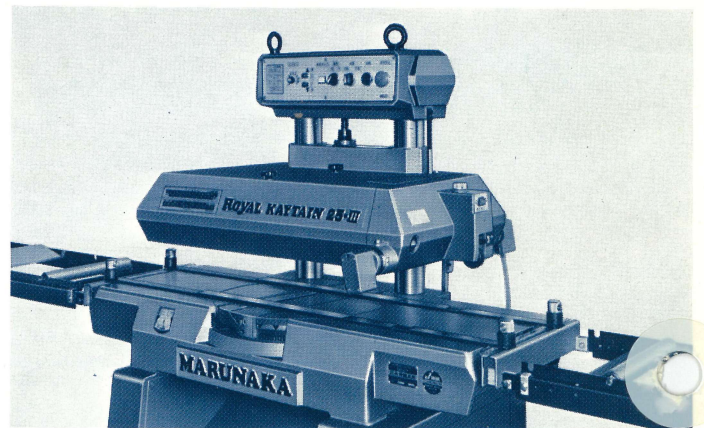
♣ヘッド昇降は自動式

フットペダルで、ヘッドの昇降ができる自動式です。材が厚みゲージに触れると、ヘッドが自動的に停止しますから、余分な動きがありません。

♣さらに使いやすいこの特色

オープンサイドです。ターンテーブルです。特許テーブル固定です。

●斜行角度表が付いています。



仕様 ロイヤルカイトン25-III

加工寸法	最大幅	250mm(40°) 165mm(60°)
	最大厚	180mm
斜行角度		0°-60°可変
送材速度	50 H Z	54 m / 毎分
	60 H Z	65 m / 毎分
所要動力	送り: 2.2kW、200V 三相 ターンテーブル駆動 0.2kW、ヘッド昇降 0.1kW	
テーブル	全長	1,150mm
	全高	650mm
	幅	810mm
機械寸法	長さ	1,330(補助ローラー含む4,050)mm
	高さ	1,350mm
機械重量	490kg	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社 丸仲鐵工所

静岡市丸子650の1 電話(静岡)(0542)59-8111(代)
テレックス 3962-475

代理店